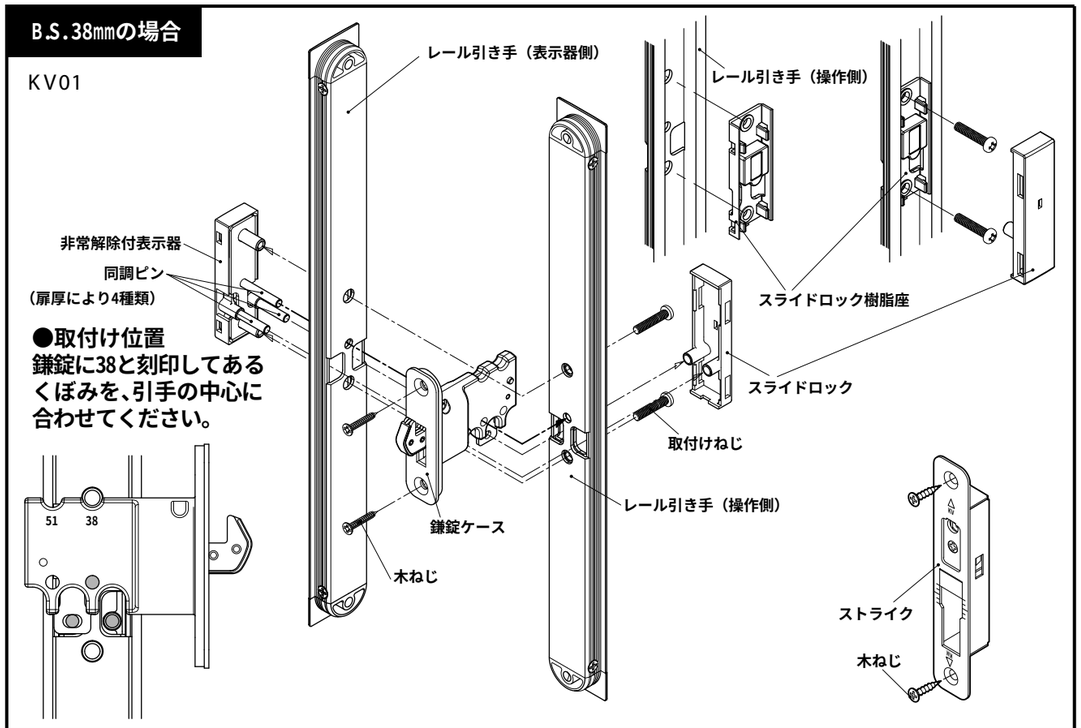
鎌錠(長座)取付説明書	LZKVT
KV-01	当製品は、扉厚対応を4種類のピンの長さにて対応しています。下記説明図を参考に適正な部品を選んで施工してください ※対応扉厚30～45mm

鎌錠・セット位置と各部の名称

B.S.38㎜の場合

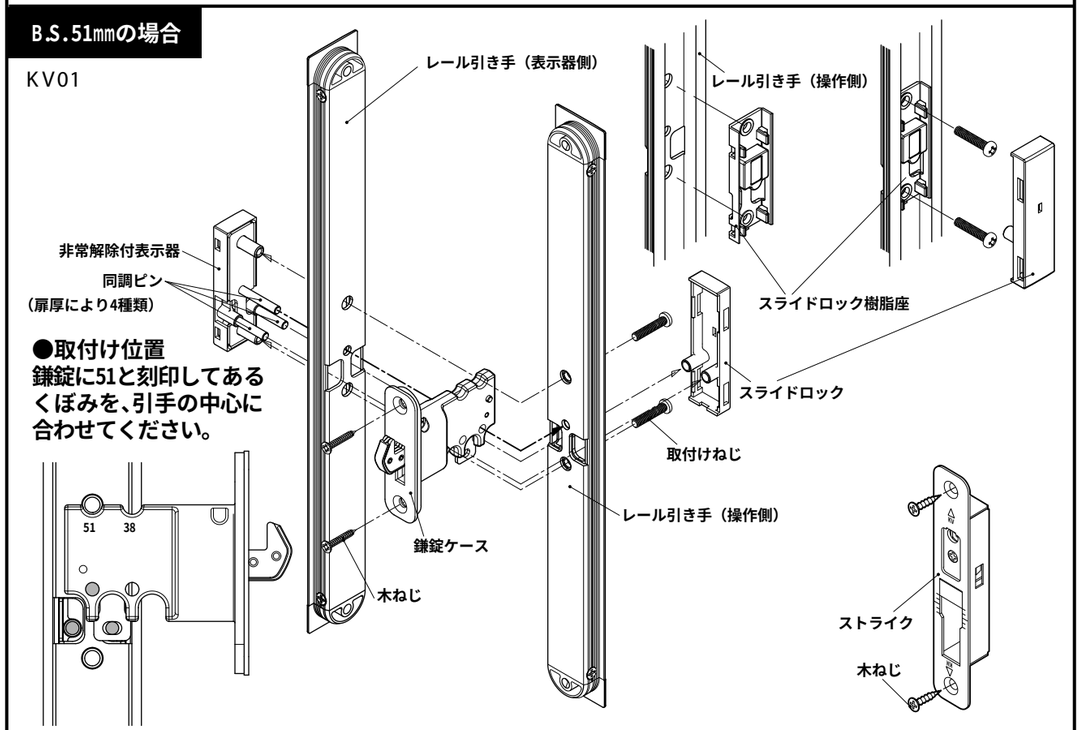
KV01



●取付け位置
鎌錠に38と刻印してあるくぼみを、引手の中心に合わせてください。

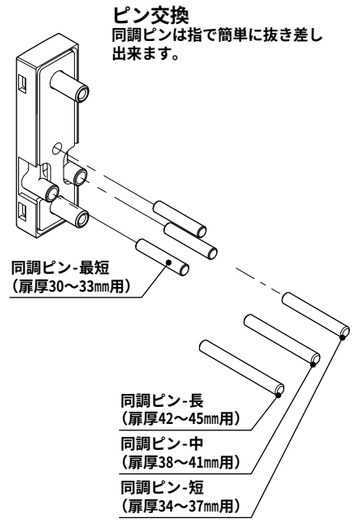
B.S.51㎜の場合

KV01



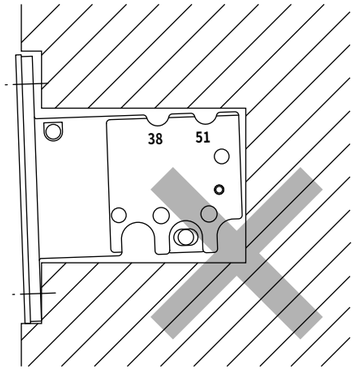
●取付け位置
鎌錠に51と刻印してあるくぼみを、引手の中心に合わせてください。

●扉厚の対応（30㎜～45㎜まで対応）
扉厚により付属のピンを交換します。



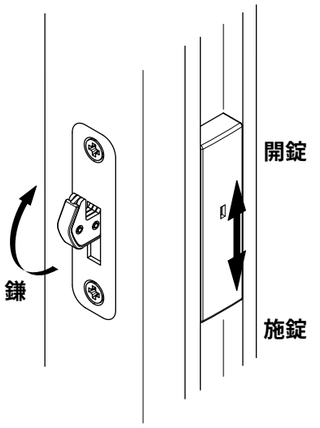
●鎌錠ケースロックの取付け注意事項

⚠ケースロックは扉と平行に取付けてください。
平行に取付けないと正常に機能しません。



●施錠のチェック

①ロックスイッチを下にスライドさせると鎌が出ます。
②ロックスイッチを上下させて、鎌の出し入れがスムーズか確認してください。



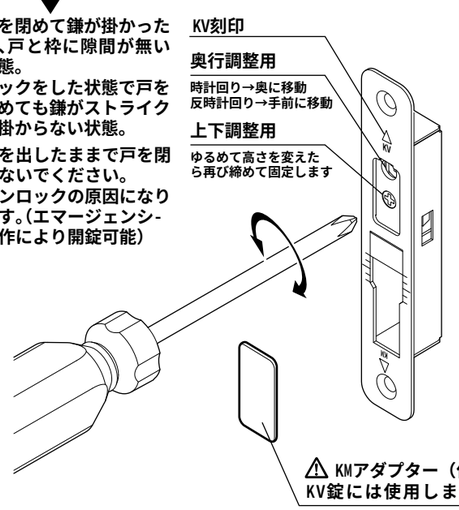
●ストライクの調整

⚠ストライクのフロントに刻印された「KV」と記入してある方を上に向けて取付けてください。

正しい調整の目安

①扉を閉めて鎌が掛かった時、戸と枠に隙間が無い状態。
②ロックをした状態で戸を閉めても鎌がストライクに掛からない状態。

⚠鎌を出したままで戸を閉めないでください。インロックの原因になります。(エマージェンシー操作により開錠可能)



●調整対処方法

症状			
カマが掛からない	上下調整	適正へ
	奥行調整	手前に
扉と枠に隙間がある	奥行調整	奥へ
ロックスイッチの動きが固い	上下調整	やや上げる
	奥行調整	手前へ
ロックしたのに扉が開く	上下調整	下へ

●非常解除方法（エマージェンシー）

非常時の開錠は、ペン等を表示器の開錠溝に挿し込み持ち上げることにより行えます。

⚠ 注意

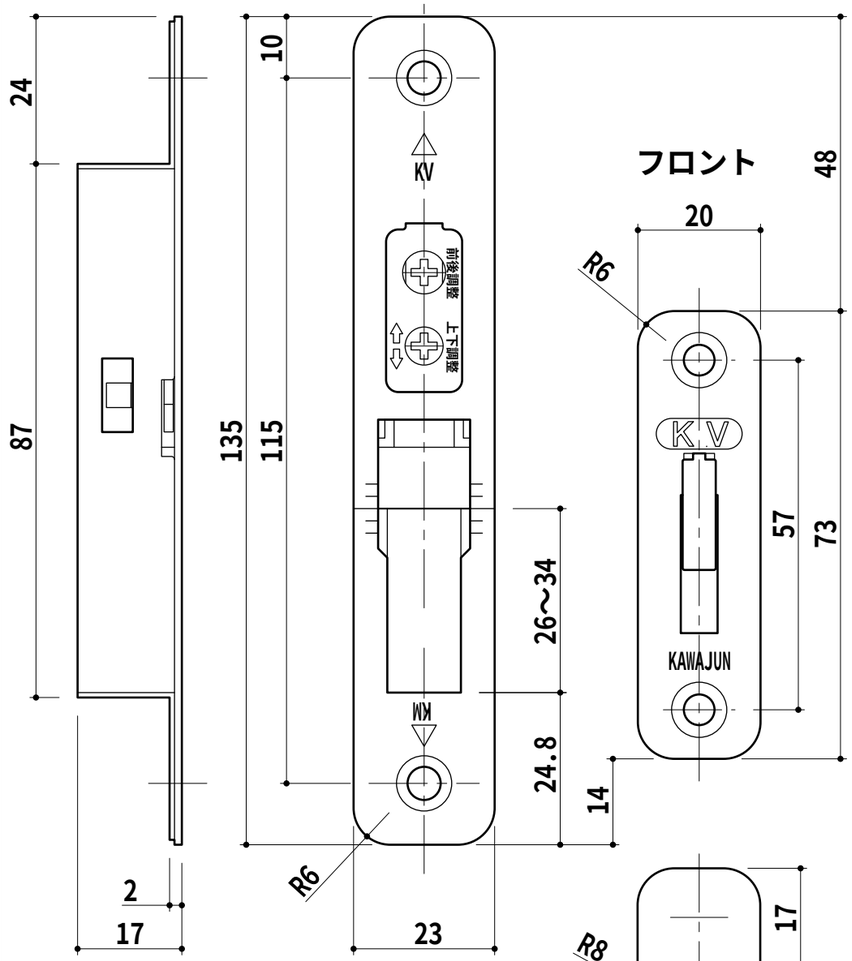
- **取付けの際は、取扱説明書をご確認の上、正しく施工してください。また取付け後、必ず動作確認をしてください。**
- **商品の取扱説明書は、取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。**
- **屋外など水がかかったり湿気が多い場所には設置しないでください。部品などが腐食して、破損しやすくなりケガをするおそれがあります。**

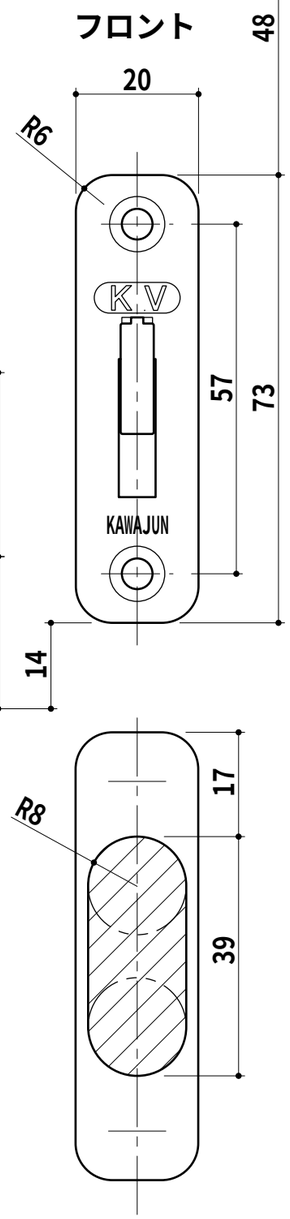
メンテナンスについて

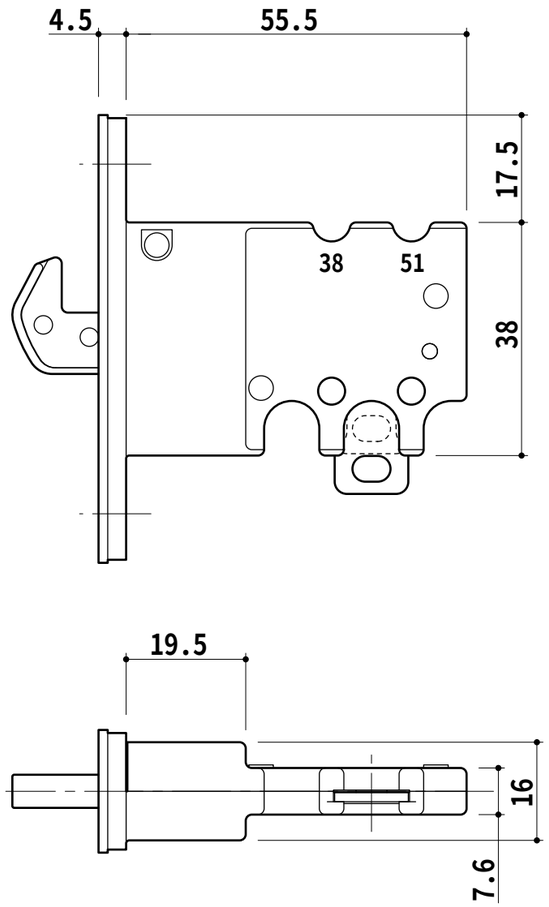
- **定期的に乾燥したやわらかい布で軽く拭いてください。(必要以上に強くこすらないでください。キズがつくことがあります。)また、汚れがひどい場合は、水に浸して固く絞った布か、水で薄めた中性洗剤(5～10%程度)に浸して固く絞った布で拭き、乾いた布で仕上げてください。**
- **ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、強酸および強アルカリ性薬品等は表面を痛めますので絶対に使用しないでください。※上記成分の含まれる除菌シート等もご使用にならないでください。**

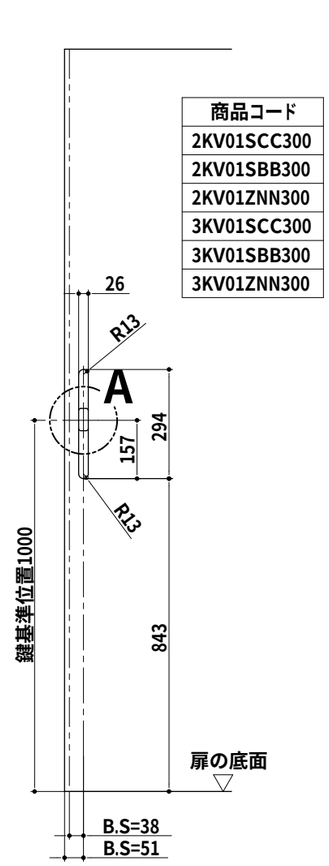
KAWAJUN
www.kawajun.co.jp

調整式ストライク

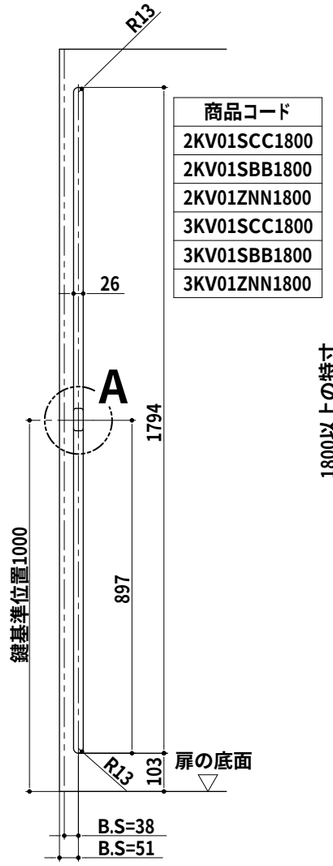




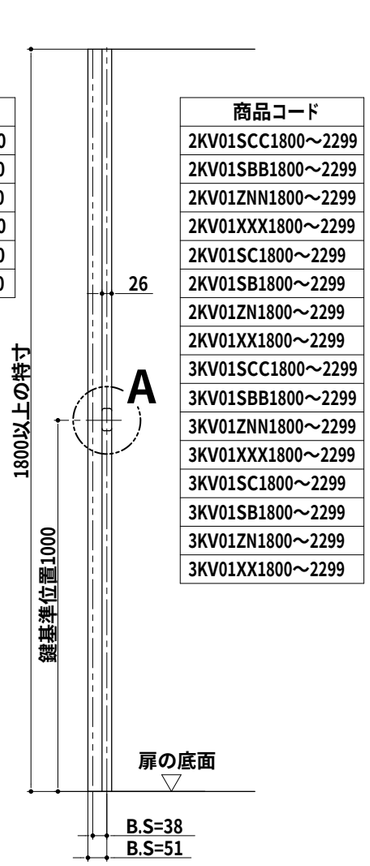




商品コード
2KV01SCC300
2KV01SBB300
2KV01ZNN300
3KV01SCC300
3KV01SBB300
3KV01ZNN300

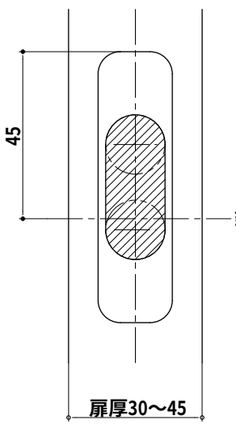


商品コード
2KV01SCC1800
2KV01SBB1800
2KV01ZNN1800
3KV01SCC1800
3KV01SBB1800
3KV01ZNN1800

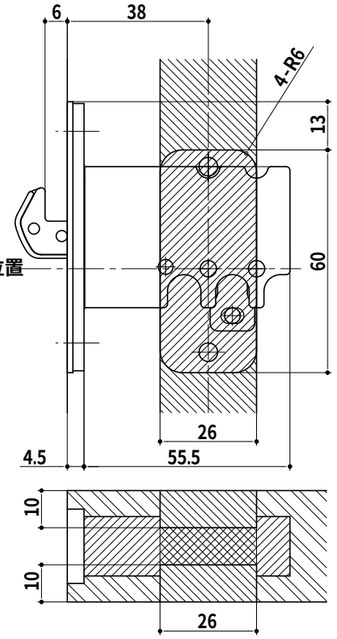


商品コード
2KV01SCC1800～2299
2KV01SBB1800～2299
2KV01ZNN1800～2299
2KV01XXX1800～2299
2KV01SC1800～2299
2KV01SB1800～2299
2KV01ZN1800～2299
2KV01XX1800～2299
3KV01SCC1800～2299
3KV01SBB1800～2299
3KV01ZNN1800～2299
3KV01XXX1800～2299
3KV01SC1800～2299
3KV01SB1800～2299
3KV01ZN1800～2299
3KV01XX1800～2299

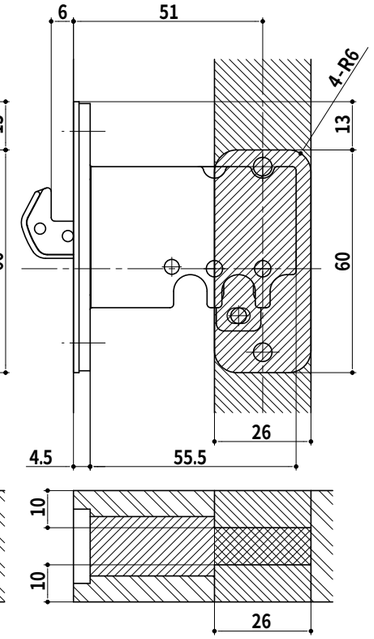
A部詳細図



●バックセット38の場合



●バックセット51の場合



ケース切欠

切欠穴